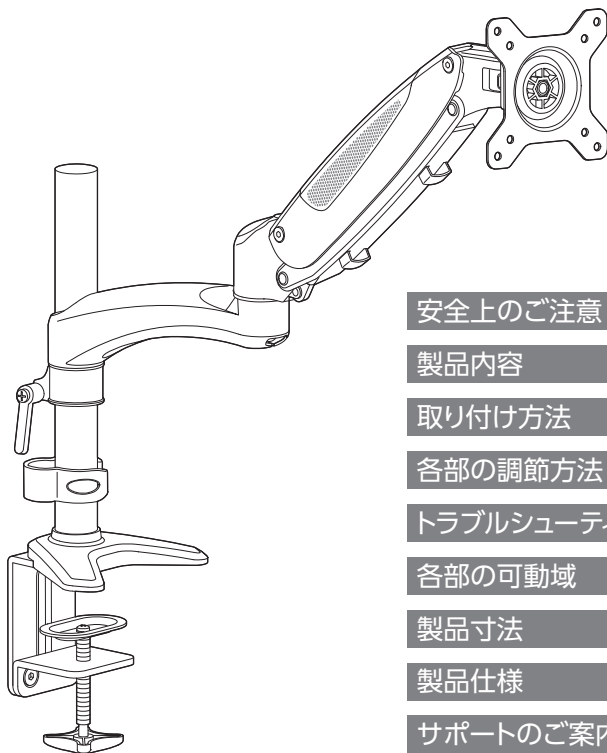


ガス圧式昇降4軸モニターアーム
CMAG4A-SM

取付説明書



安全上のご注意

製品内容

取り付け方法

各部の調節方法

トラブルシューティング・FAQ

各部の可動域

製品寸法

製品仕様

サポートのご案内

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書には重要な注意事項や取り扱い方法が記載されています。

取り付け作業前、ご使用前には必ず本書をお読みにになり、取り付けが終わったあともいつでも見られるよう大切に保管してください。

安全上のご注意

《警告および注意表示について》



警告

この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。



注意

この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害ないし物的損害を負う可能性を想定した内容を示します。

《絵記号の意味》



しなければいけないこと



ケガに注意



してはいけないこと



はさまれ注意

ご使用の前に

- 記載の各商品、および製品、社名は各社の商標ならびに登録商標です。
- イラストと実際の商品とは異なる場合があります。
- 改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

取り付け前の確認事項

- 製品を取り付ける前に、製品の欠品や形状不良などがないことを必ず確認してください。欠品や形状不良などがあった場合、設置をせずに弊社サポートセンター(31ページ)までご連絡をお願いいたします。
- 製品をご使用になることでモニターや各ケーブル、机などに傷や変色が生じることがあります。あらかじめご了承ください。
- 製品ページなどに記載の寸法と、実際の製品でわずかな誤差が出る場合がございます。あらかじめご了承ください。

商品の性質上、すべての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。

警告



製品を小さなお子様の手の触れるところに設置しないでください。
各アームの可動部に指をはさんだり、ぶつかったりするとケガの原因となり危険です。



本製品を設置する際には、必ず大人2名以上で作業を行ってください。
1人で作業を行うと、機器の破損やケガなどのおそれがあります。

注意



取り付けを行う机やテーブルの天板は、本製品およびモニターを支えるのに十分な強度が必要です。

凹凸があったり、強度が足りない場合、机やテーブルが破損するだけでなく、モニターなどの故障や、ケガの原因となり危険です。



クランプなどは適切な強さで固定する。

締め付けが強すぎて机が割れてしまったり、ゆるすぎて外れてしまったりすると危険です。



アームや関節部に指やケーブルがはさまらないように注意する。

可動させた場合に指やケーブルがはさまると、破損やケガの原因となり危険です。



可動部を考えてケーブルを配線する。

アームを動かした際にケーブルが引っ張られることがあります。

関節部には少し余裕を持たせて配線を行ってください。

また、ケーブルガイドなどでケーブルの皮膜を傷つける場合があります。

あらかじめ注意ください。



可動時や取り外しの際には、ガスアームの反動に注意する。

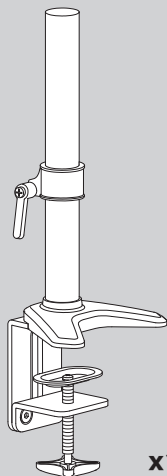
可動部をゆるめた際や、取り外しの時など、ガスアームは大きく動きます。

ケガの原因となりますのでご注意ください。

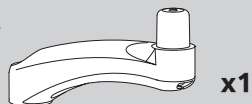
製品内容

※組み立てを始める前に、次の部品がそろっているかご確認ください。

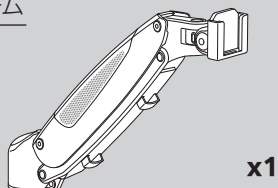
①クランプ部



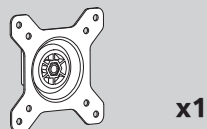
②水平アーム



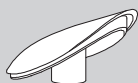
③ガスアーム



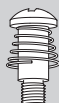
④VESAプレート



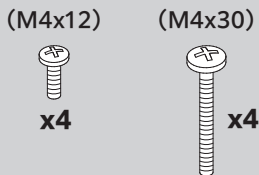
⑤アーム連結キャップ



⑥アーム連結ネジ



⑦VESAプレート固定ネジ



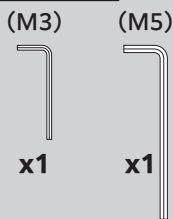
⑧スペーサー



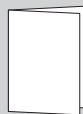
⑨ケーブルホルダー



⑩六角レンチ



取付説明書/
保証書
(本書)



作業前準備

- 本製品は海外製造の輸入品となります。

組み立てや取り付けについて分かりにくい部分がございましたら、作業をする前に弊社サポートセンター(31ページ)までお問い合わせをお願いいたします。

取り付け・調節に別途必要なもの

1. プラスドライバー(サイズ : No.2)
2. ラジオペンチ(サイズ : 一般的な大きさのもの)
3. 軍手(作業時の手のはさまれやケガの防止)

取り付け方法

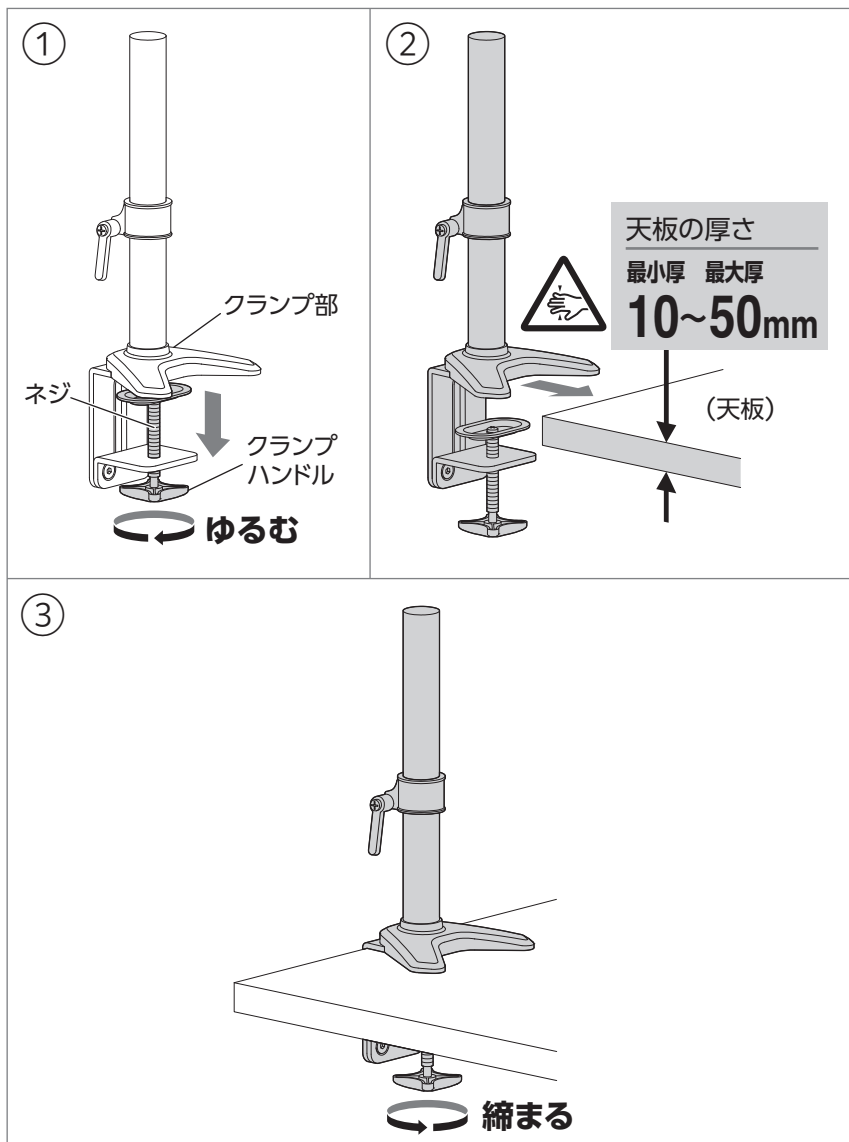
1. クランプ部の取り付け

- ①クランプハンドルをゆるめてネジを下げておきます。
- ②クランプ部を机やテーブルなどの天板の縁をはさみ込むように差し込みます。
- ③クランプハンドルを締めて天板にしっかり固定します。

※天板は最小厚でも最大厚でも、本製品およびモニターを支えるのに十分な強度が必要です。

※クランプ部の取り付けを行うことで、天板に微細な傷や変色が生じることがあります。

取り付け方法



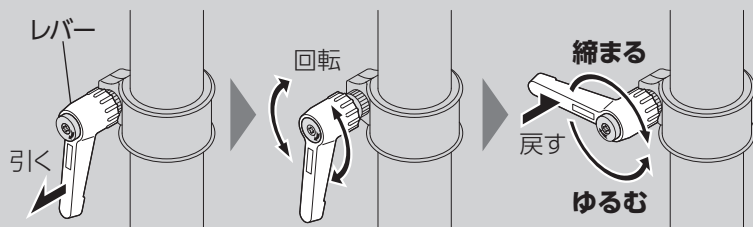
取り付け方法

2. 水平アームの取り付け

- ①ストップアのレバーをゆるめて高さを調節します。
位置が決まったらレバーをしっかりと締めます。

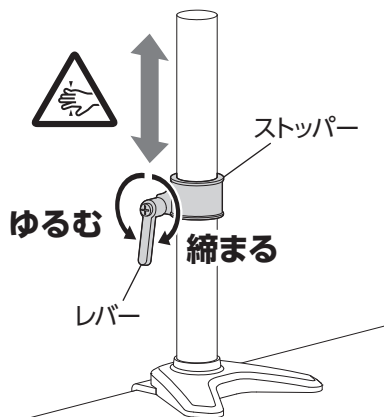
ラチェットレバー機構

レバーを手前に引くと、ネジを静止したままレバーのみを自由に回転でき、好きな角度から同じ操作(締まる・ゆるむ)が行えます。

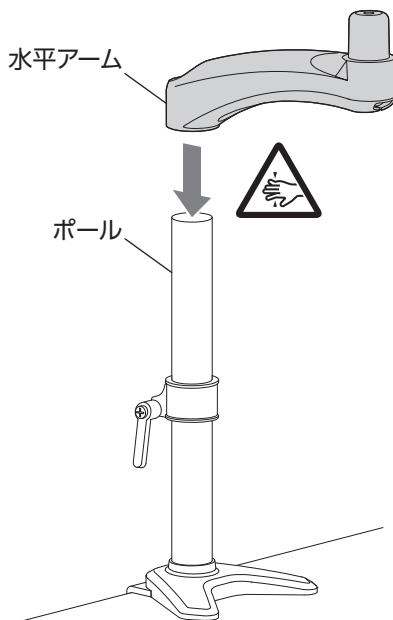


- ②水平アームをポールに差し込みます。

①



②



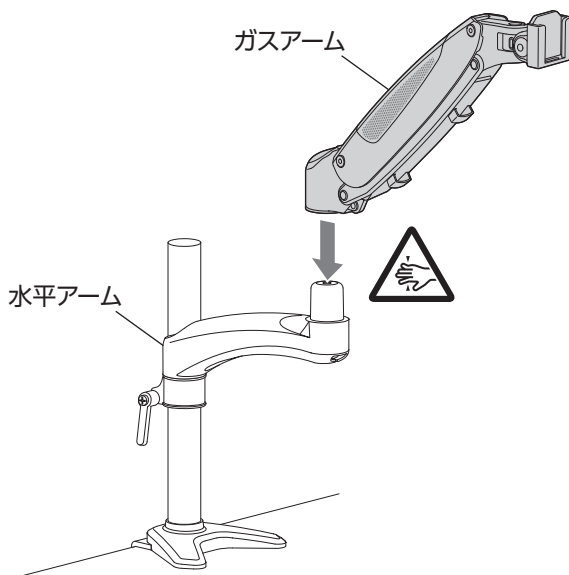
取り付け方法

3. ガスアームの取り付け

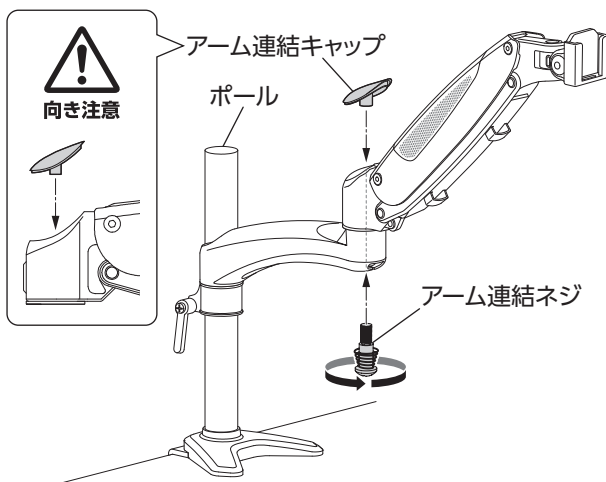
- ①ガスアームを水平アームに差し込みます。
- ②アーム連結ネジを水平アームの下側から入れて締め、アーム連結キャップを固定します。

※作業しにくい場合は、水平アームとガスアームを取り外し、台の上などでアームの連結を行ってからポールに差し込んでください。

①



②



取り付け方法

4. VESAプレートの取り付け

※作業を行う前に、モニターのマニュアルを参照し、もともと付けてあるスタンドなどを取り外します。

※作業の際は、モニターの液晶面やベゼルに傷がつかないよう、毛布やタオルなどの柔らかい物を下に敷いて作業を行ってください。

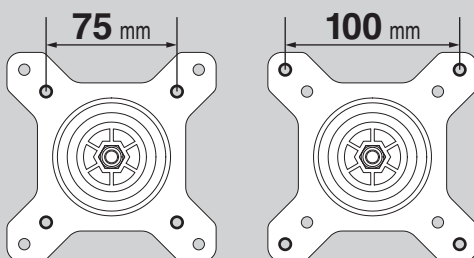
①モニター背面とVESA穴が水平な機種の場合、VESAプレートを固定ネジ(M4x12)で取り付けます。

②取り付けるモニターによっては、VESAプレートがVESA穴近辺のベゼルや接続コネクタなどに干渉する場合があります。

その場合、添付のスペーサーと固定ネジ(M4x30)を用いて取り付けを行ってください。

※スペーサーを用いても干渉を防げない場合もあります。ご了承ください。

VESA規格穴位置サイズ



注意

本製品に付属しているネジが合わない場合、市販の適切なネジを別途ご用意ください。

不適切なネジを使うとモニターを故障させてしまったり、本製品を使用中にモニターが落下してしまったりと非常に危険です。

必ずモニター指定のネジの太さ、長さを確認してから取り付けを行ってください。

取り付け方法

①

背面形状

← 水平

VESAプレート
固定ネジ(M4x12)

VESAプレート

向き注意

上

下

お使いのモニター

毛布・タオルなど

②

背面形状

へこみ ← コネクタ

← 曲面

VESAプレート
固定ネジ(M4x30)

VESAプレート

向き注意

上

下

スペーサー

お使いのモニター

毛布・タオルなど

取り付け方法

5. モニターの取り付け

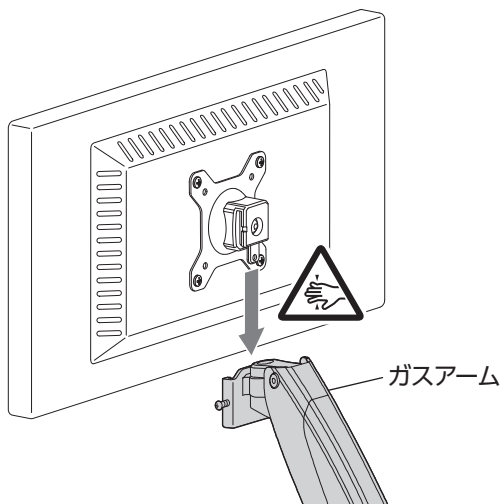
- ①VESAプレートを取り付けたモニターを、ガスアームの先端部に差し込みます。
- ②先端部に付いているネジを締めて、VESAプレートを固定します。

※ネジは途中で止まります(若干ハミ出ます)。締めすぎにご注意ください。

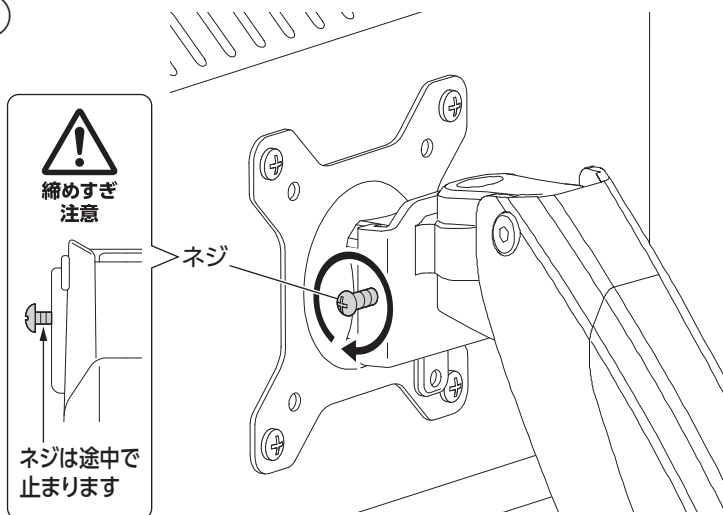
それ以上締めるとネジ穴が破損するおそれがあります。

取り付け方法

①



②



取り付け方法

6. ケーブルの配線

①ガスアーム底面に付いているケーブルフックを2個取り外します。

②モニターのケーブル類をアームに沿って配線します。

このとき、水平アーム底面のケーブルガイドにケーブルを通します。

ケーブルフックをガスアームにはめ込みます。

ケーブルホルダーをポールにはさみます。

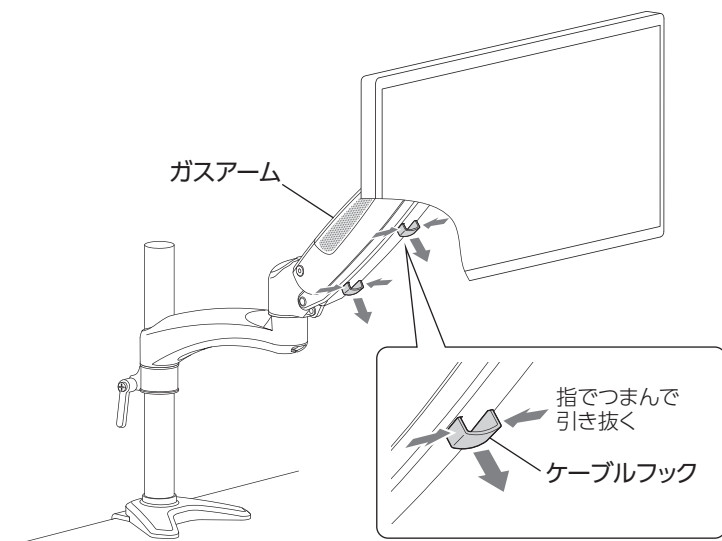
※アームを動かした際にケーブルが引っ張られることがあります。

関節部には少し余裕を持たせて配線を行ってください。

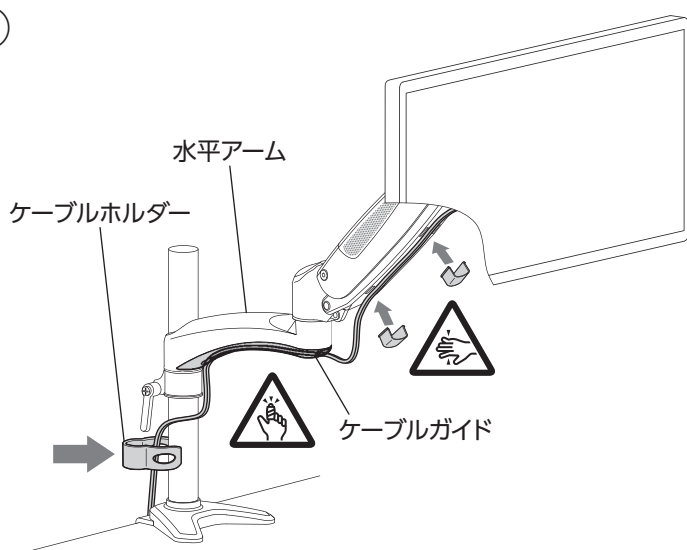
また、ケーブルガイドなどでケーブルの皮膜を傷つける場合があります。

あらかじめ注意ください。

①



②



各部の調節方法

1. 水平可動部の調節



2人作業推奨

六角レンチ(M3、M5)を使い、水平アーム、ガスアームの各部の締め付けを調節します。

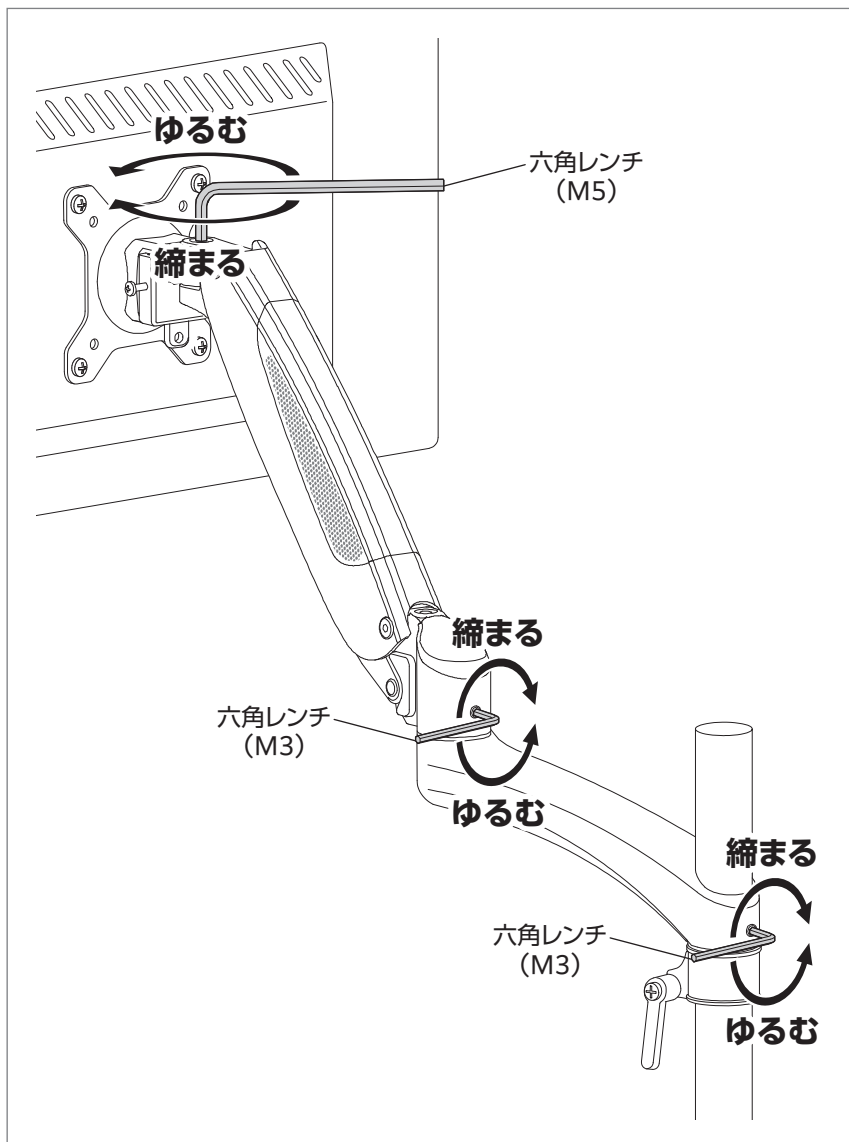
※この作業は必ず大人2名以上で行ってください。

※締め付けがゆるいと、モニターやアームが不意に大きく動いて破損やケガをするおそれがあります。



注意

- 工具をしっかり差し込んで調節してください。
差し込みが浅いと、工具が外れて本製品に傷を付けたりケガをするおそれがあります。
- ネジは一気に大きく回さず、半回転程度回して様子を見てください。



各部の調節方法

2. ガスアームの調節



2人作業推奨

六角レンチ(M5)を使い、ガスアームの硬さを調節します。

※この作業は必ず大人2名以上で行ってください。

※締め付けがゆるいと、モニターやアームが不意に大きく動いて破損やケガをするおそれがあります。

調節の手順

ガスアームの硬さを調節する際は、ガスアームの先端を上から押して、水平にした状態で調整してください。

●モニターが上がってしまう場合 ⇨ 六角レンチを時計回りに回す

●モニターが下がってしまう場合 ⇨ 六角レンチを反時計回りに回す

※なめらかに上下移動できるのが適正な調節になります。

(移動できないように完全に固定することはできません。)

※調節は必ず少しずつ回してください。

一気にゆるめるとモニターの落下や破損、ケガの原因となります。

※調節してもモニターが傾いたりぐらつく場合は、天板の強度が足りていない可能性があります。

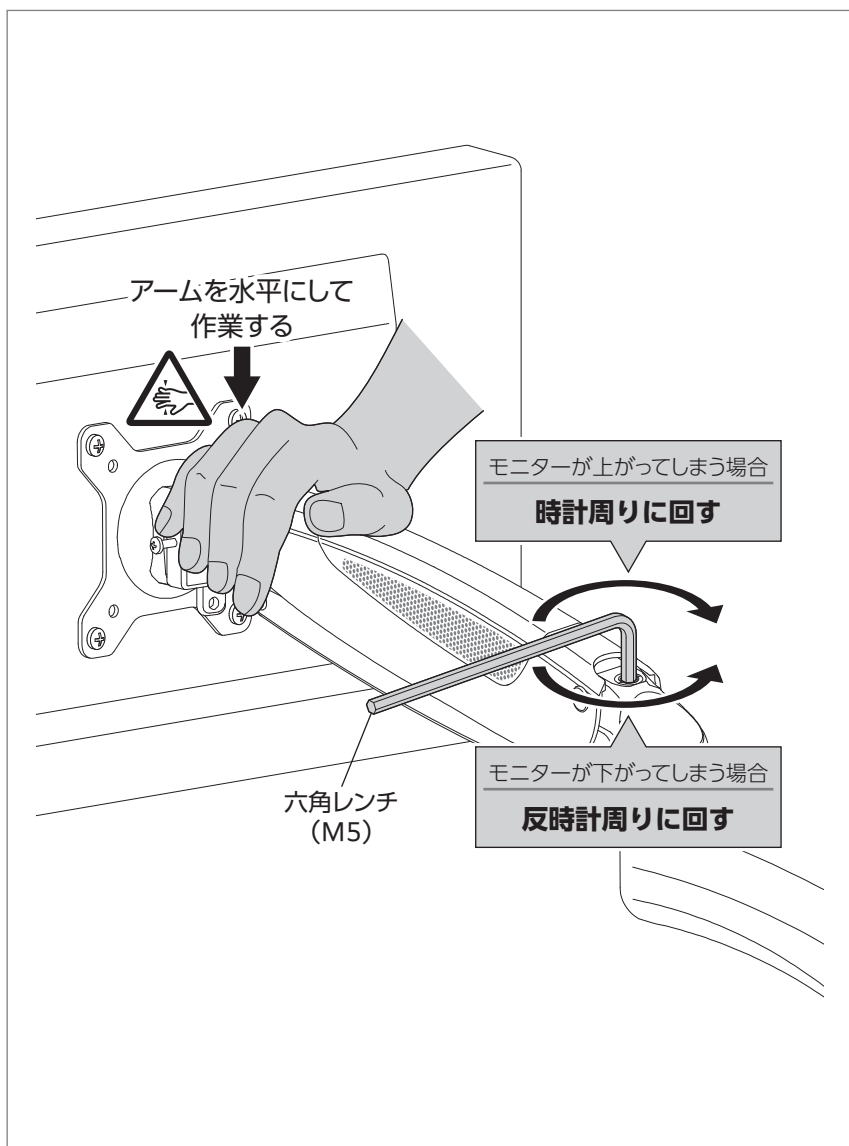
クランプ部をご確認ください。



●工具をしっかり差し込んで調節してください。

差し込みが浅いと、工具が外れて本製品に傷を付けたりケガをするおそれがあります。

●ネジは一気に大きく回さず、半回転程度回して様子を見てください。



各部の調節方法

3. VESAプレートの調節

六角レンチ(M5)とラジオペンチを使い、VESAプレートの締め付けを調節します。

調節の手順

モニターのチルト動作(仰角・俯角)や回転動作がゆるくなった場合、モニターからVESAプレートを取り外して締め付けを調節してください。

①ラジオペンチでVESAプレート裏面の六角形の部分をつかんで固定します。

②反対側のボルトを六角レンチ(M5)で回し、締め付けを調節します。

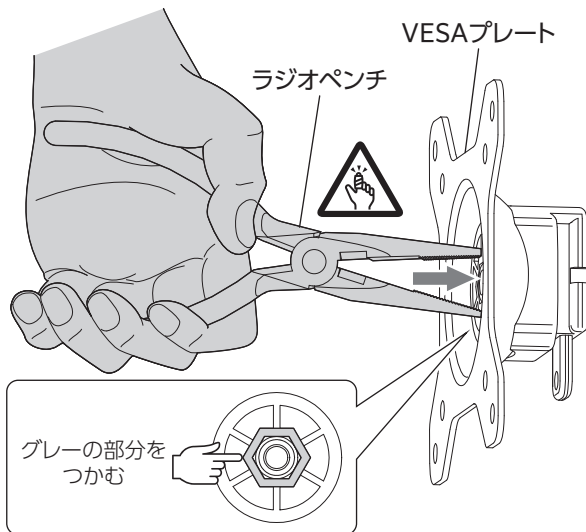
※ボルトをかたく締めすぎると可動部が固定されてしまい、チルト動作や回転動作ができなくなります。

モニターを取り付けても無理なく動作できるか、試しながら調節を行ってください。

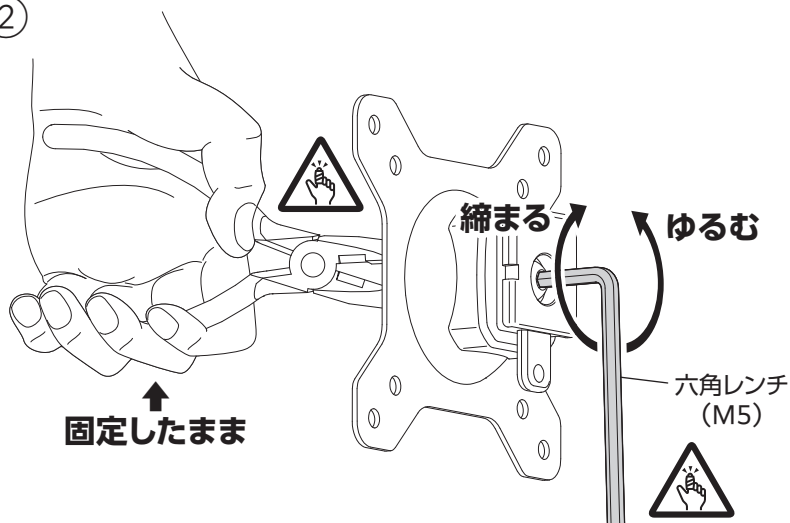


- 工具をしっかり差し込んで調節してください。
差し込みが浅いと、工具が外れて本製品に傷を付けたりケガをするおそれがあります。
- ネジは一気に大きく回さず、半回転程度回して様子を見てください。

①



②



各部の調節方法

4. ポールのかしめ調節

本製品をご使用中にポールがガタついてきた場合、次の手順でポールを固定しておしてください。

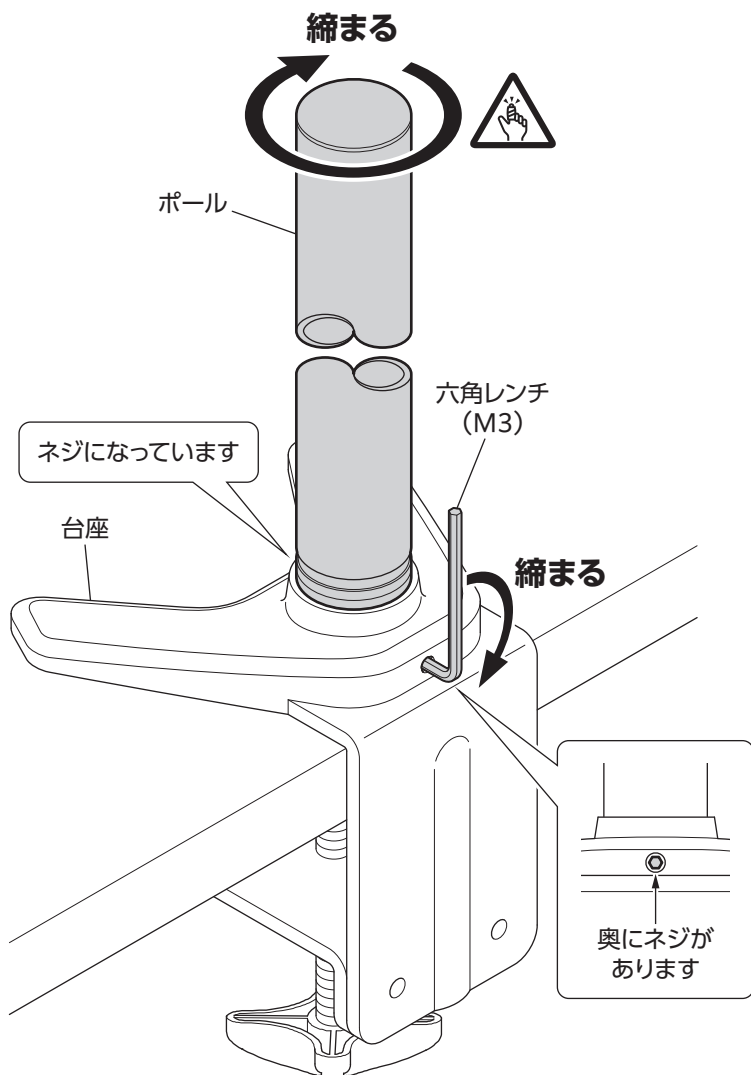
※モニター、各アーム類を取り外してから作業を行ってください。

- ①ポールを締めます。
- ②六角レンチ(M3)で台座の中のネジを締めます。



注意

- 工具をしっかり差し込んで調節してください。
差し込みが浅いと、工具が外れて本製品に傷を付けたりケガをするおそれがあります。



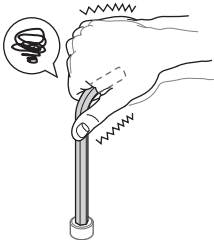
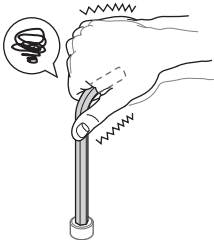
トラブルシューティング・FAQ

トラブルシューティング

症 状	処 置
各固定部をきつく締めているが、モニターがぐらついてしまう	取り付けた天板の強度が足りていない可能性があります。 天板がゆがんでいないかご確認ください。
アームが上下に動かない	●モニターを取り付けているか確認する ※モニターの重量に応じた負荷になっていますので、モニターを取り付けていない場合はアームが上上がったままになります。 ●モニターの重量を確認する ※本製品は2kg～10kgのモニターに対応しています。2kg未満や10kg超のモニターの場合は取り付けできません。 ●ガスアームの調節を確認する ※20ページ「ガスアームの調節」をご確認のうえ、調節を行ってください。
設置したあとモニターが動かない、回転できない	初めて動かす場合は関節部が固くなっている場合があります。 各関節部の調節を少しゆるめ、ゆっくり力を入れて動かかをご確認ください。 (危険ですので、無理に強く力を入れすぎないようにご注意ください。)

トラブルシューティング・FAQ

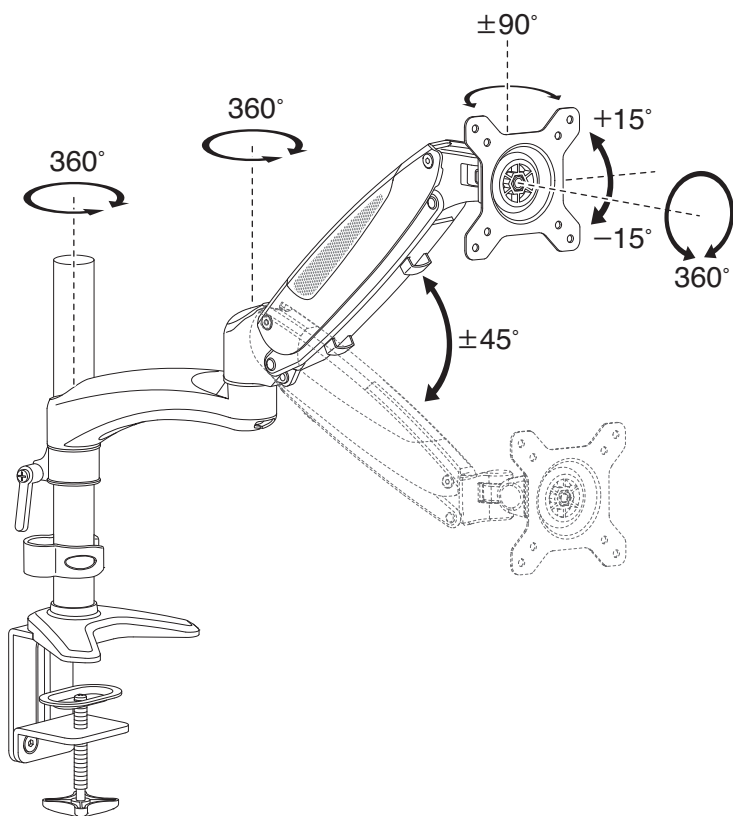
トラブルシューティング(つづき)

症 状	処 置			
固くて六角レンチが回せない	六角レンチの短い辺を取り付けて長い辺を持って回すと力が入れやすいです。			
	<table><tr><th>力が入れやすい</th><th>力が入れにくい</th></tr><tr><td></td><td></td></tr></table> また、モニターなどの物に当たって回しにくい場合は、一時的にモニターを外して調節を行ってください。	力が入れやすい	力が入れにくい	
力が入れやすい	力が入れにくい			
				
少しなら動かせるが、大きくモニターを動かそうとすると動かない	可動にともなうケーブルの余裕が少なく、引きつっている可能性があります。 16、17ページをご参照のうえ、各関節部にケーブルの余裕があるかをご確認ください。			

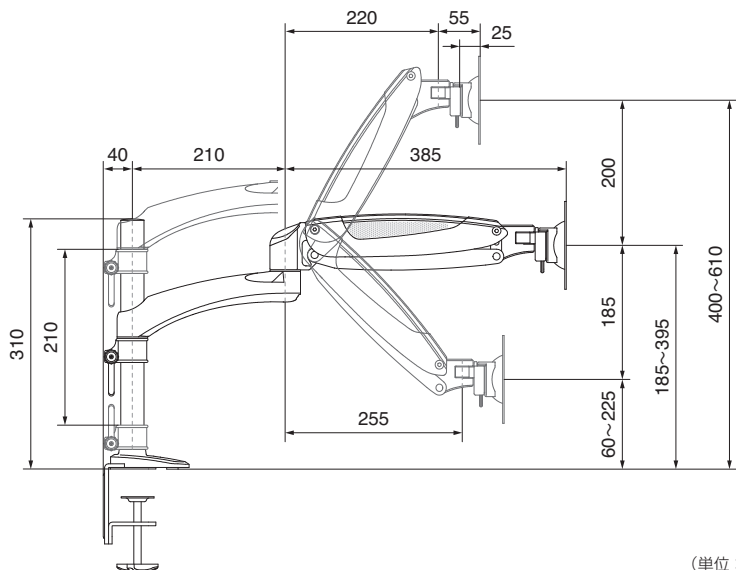
FAQ(よくある質問とその回答)

質 問	回 答
動きがわるい関節部があります。 オイルなどを付けてもいいですか？	付属の六角レンチを用いて関節部の調節をお試しください。 変わらない場合は関節部を取り外して、中にゴミなどが付着していないか確認してください。 オイルなどはプラスチックをいためる場合がありますので使用しないでください。

各部の可動域

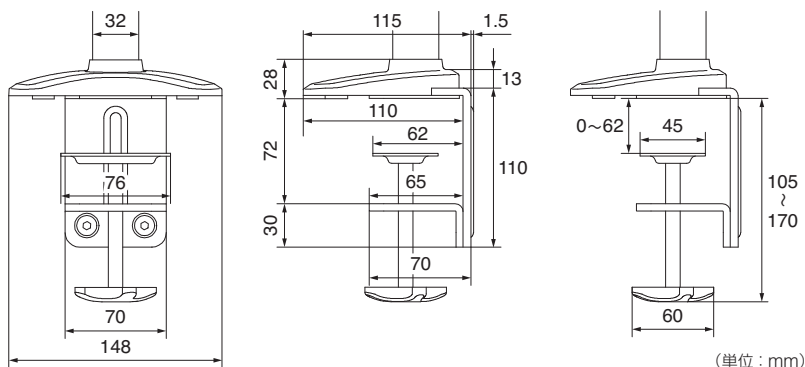


モニターアーム全体



(単位: mm)

クランプ部



(単位: mm)

製品仕様

製品名	ガス圧式昇降4軸モニターアーム
型番	CMAG4A-SM
対応モニターサイズ	最大32インチ(縦横比16:9相当) ※スピーカーなどで外枠が大きい場合、取り付けや回転等が行えない場合があります。
耐荷重	2 ~ 10kg
対応VESA規格	75×75mm、100×100mm
本体重量	約2.9kg
適応天板厚	10 ~ 50mm ※天板に本製品とモニターなどを支えるだけの強度が必要です。

— 本書に関するご注意 —

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

※The warranty for this product is valid only in Japan. Only Japanese-language drivers and manuals are included. It does not support other language OS. Support desk is only available in Japanese. Please note that maintenance and repair services are not warranted outside Japan. All listed informations are all trademarks or registered trademarks of the respective companies.

サポートのご案内

【販売・サポート】

株式会社 センチュリー



CENTURY

【サポートセンター】

〒277-0872

千葉県柏市トヨフタ(十余二)249-329

☎04-7142-7533

(電話受付時間 平日 午前**10**時 ~ 午後**5**時まで)

【FAX】04-7142-7285

【Web】<https://www.century.co.jp>

【Mail】support@century.co.jp

～お願い～

修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから発送をお願いいたします。

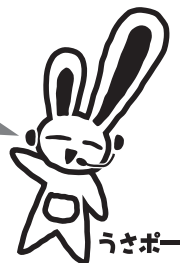
センチュリーサポートへご相談の際は…

(製品名は)

シーエムエージーヨンエー エスエム

「CMAG4A-SM」

と言ってネ!



本製品や本製品のパッケージなどをご用意したうえでお電話いただくと、対応がスムーズに進みます。

保証書

保証規定

- 弊社の保証は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理または交換をお約束するものです。
したがって、本保証によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本製品は、本保証書に明記された保証期間を設けております。
販売店より発行された購入証明書に記載された日付より保証期間が発生するものとします。
取扱説明書の注意書きにしたがって、正常な使用状態で万一保証期間内に故障した場合には無償で修理いたします。
(修理が不可能な場合は在庫などの関係上、相当品をもって換えさせていただく場合がございます。)
- 購入証明書は、販売店の発行した弊社製品の型番と購入日が記載された領収書や納品書を指します。
通販等で領収書や納品書が無い場合はご購入履歴を印刷した物を添付してください。
- 保証期間中であっても以下のような場合には保証いたしかねます。
 - 購入日を証明する資料を提示されない場合。
 - 購入日を証明する資料が改ざんされた疑いのある場合。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - 事故等の外部要因に起因する故障および損傷。
 - お買い上げ後の輸送、移動等における落下・衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障および損傷。
 - 接続している他の機器に起因して生じた本製品の故障および損傷。
 - 特定機種でのみ発生する動作不良等。(相性の問題)
 - 説明書に記載の使用方法、または注意に反するお取り扱いによって生じた故障および損傷。
 - 改造またはご使用の責任に帰すると認められる故障および損傷。
 - 正常なご使用において消耗品が自然消耗、摩耗等した場合。
 - オークション等を含む個人間売買や中古販売、または譲渡によって製品を入手した場合。
- 保証期間内外を問わず、すべてセンドバックによる修理対応とさせていただきます。尚、保証期間内の送料は、発送時のお客様のご負担、修理完了後の製品の返送時は弊社の負担とさせていただきます。保証期間外の送料は、往復ともお客様負担とさせていただきます。
- 本保証、または他のいかなる黙示または明示の保証のもとでも、弊社の責任は上記に規定する修理に限られます。いかなる保証違反についても、これらの救済を唯一の救済手段といたします。弊社は、保証違反または他のいかなる法理論から生じる直接的、特別、付随的または間接的な損害について責任を負いかねます。弊社が責任を負いかねるこれらのものには、逸失利益、ダウンタイム(機能停止期間)、顧客からの信用、設備および財産への損害または交換、およびお客様の製品を含むシステムに蓄積されていた、または共に使用されたいかなるプログラムまたはデータの修復、再プログラミング、複製にかかる費用等が含まれます。
- 修理期間中の保証に関しては、弊社到着日から返送日までの日数分、保証期間を延長させていただきます。延長保証を受ける際には、弊社からの修理完了報告書を添付していただく必要があります。
- 保証内、有償に関わらず、交換した不良部品の所有権は、当社に帰属するものとします。交換した不良部品の返却は致しかねますのでご了承ください。また、いかなる場合も交換部品の先出し出荷及び販売は行いません。
- 製品の保守部品の保管期間は生産完了後3年間とさせていただきます。その後の修理等に関するご要望にはお応えいたしかねる場合がございます。
- 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 本保証は日本国内でのみ有効とさせていただきます。日本国外への保守対応、修理対応は行いません。
This warranty is valid only in Japan.

保証期間

ご購入から 1 年間

※中古販売、転売、オークション等のご購入を除きます。

※保証期間内の修理の際、ご購入時のレシート等を一同梱いただきます。
紛失しないように大切に保管してください。